

# 第7回ふうせんバレー大会

会員 小学4年生 川井 悠暖

第7回ふうせんバレー大会では、優勝をかけた最後のレッドチームとの試合で、接戦の末に負けてしまい、私のピンクチームは2位になってしまったけど、みんなで力を合わせて出来たので楽しかったです。ボランティアのお姉さんや他のチーム人が応援してくれてうれしかったです。この大会で1番すごいと思ったのは、ふうせんバレーをするのが初めてだという同じチームの人です。とても強烈なサーブを打っていて、すごいなと思いました。私もあんなサーブが打てるように練習をがんばりたいです。次のふうせんバレー大会にも参加して、次こそは優勝したいです



香川県立保健医療大学保健医療学部 看護学科2年 中川愛生

私は、ふうせんバレー大会に参加し、様々な年代の人や障がいのあるひとと共に協力しながら試合を行いました。ふうせんバレーは、全員が風船に触れなければならないため、常にチームメンバーを意識し、お互いに声をかけ合いながら、全員が楽しめるスポーツだと感じました。また、自然と相手を思いやることのできるスポーツであると参加して実感することができました。

## 丸亀市パラスポーツ体験会に参加して

香川県立保健医療大学保健医療学部  
看護学科2年 大江 由佳

今回の大会にボランティアとして参加しました。ふうせんバレーは、障がいの有無や年代を問わずにみんなで一緒に楽しめるスポーツであることを、体験を通して多くの人に認知してもらえたと思います。

ふうせんバレーをたくさんの方に知ってもらうことで、競技を楽しむだけでなく、障がいのある方の理解を深めることにも繋がると思いました。また大会が開催され、機会があればぜひ参加したいと思いました。



### ちょっと一息お茶をどうぞ 『心を遊ばせて』

3年ほど前から、車での移動中はラジオよりCDを聞くことが増えた。それは、友が『昭和演歌をリバイバルした三山ひろしさんのCDをくれた事』と『息子が私の車に乗ることが増えた事』に関係しています。二人してCDの中の曲に合わせて歌う。♪腹が立つたら空気を殴れ、シャクに障れば水を飲め♪と曲が流れる。私が、「そうだ、そうだ」と言いながら2発・3発と空気を殴る。すると横で息子が笑う。ストレスを溜めている貴方も発散出来ている貴方も、「これは運動」と言いながらボクシングスタイルをやってみませんか。よきストレス発散になるかも…よ？。(注釈足らず)

高岡

### 編集後記

今年も残すところ僅かで終わろうとしています。皆様、どのような年でありましたか…。今年もいろんな事がありました。特に記憶に残っている事と言えば、WBC(ワールド・ベースボール・クラシック)で日本チームが世界一に輝いた事ではないでしょうか。毎試合、テレビにかじり付きで応援していました。スポーツが持つ力はとても大きく日本中の人々が感動したのではないのでしょうか。他では異常気象や紛争など、いやな事も多々ありました。まだ新型コロナウイルス感染症など心配な事もありますが、2024年は明るい話題の多い年であるように願います。新年もよろしく願いいたします。

中田賢二

### さらスポーツクラブが目指しているもの

全ての人(子どもから高齢者に至るまで、障がいの有無に関わらず)が能力に関わらず生涯に渡り、気軽にスポーツ文化活動に携われる環境の場を提供すること、また世代や障がいの枠を越えた交流を通じて相互理解を深めることにより、つながりを持ちお互いの可能性を広げることを目的としています。

ご意見・ご感想： ☎087-813-5016 E-mail [sara.takamatu@nifty.com](mailto:sara.takamatu@nifty.com)

発行責任者：高岡憲美・光吉直哉・中田賢二

